

# クローズアップ 企業内作業学習 ジョブプラン

企業と学校が連携して障がい特性に応じた作業を開発しています。

## 登録番号162 郡上八幡福祉事業協同組合

郡上市八幡町那比1215番地 理事長 上村 均

【実施状況】 9月 5日(火)～ 9月 8日(金)計3日(郡上特別支援学校)  
12月 5日(火)～12月 8日(金)計3日(郡上特別支援学校)  
3月13日(火)～ 3月16日(金)計3日(郡上特別支援学校)

### ジョブプラン①【容器等の洗浄】

○容器を下向きに並べ、洗浄機にかける。

<工夫した点>

- ・洗浄作業により水に濡れることがあるため、集中して作業ができるように、防水の前掛けエプロンを着用した。また、食品を扱うため、身だしなみや手洗い等の衛生管理を徹底して伝えた。
- ・隙間なく容器を並べることで一度に多くの容器が洗浄できるように、手本を示したり、隙間の位置を繰り返し確認したりするようにした。



### ジョブプラン②【弁当箱の準備】

○弁当箱を組み立てる。

○弁当箱の隅に残った水滴を確認して、ペーパータオルで拭き取る。

<工夫した点>

- ・皿の置き方を間違えないように、見本を提示し、確認して見本の上に積み上げていくようにした。
- ・水滴の拭き残しがないようにするため、ペーパータオルの交換基準が分かるよう、水分を含み過ぎて使えなくなったペーパータオルの見本を提示し、自分で判断して取り組めるようにした。



### ジョブプラン③【野菜の皮むき】

○ピーラーを用いて、野菜の皮むきをする。

<工夫した点>

- ・見通しをもって作業ができるように、野菜を種類ごとにまとめてバットに入れるようにした。
- ・効率よく皮むきをすることができるよう、重い野菜は、肘を作業台に付けて作業する等、野菜の形に合ったピーラーの動かし方を手本で示して確認しから取り組むようにした。



#### ▼生徒の感想

- ・いろいろな作業を一通り体験することができて、とにかく楽しかったです。初めての作業で不安でしたが、わからないことは担当の方に聞いて、作業を進めることができました。学校にいるときと同じように、会社の方に大きな声で挨拶することができて良かったです。

## 登録番号590 二甲株式会社

不破郡垂井町栗原1310-1 代表取締役社長 後藤 利彦

【実施状況】 1月11日(木)～ 2月 9日(金) 計13日(大垣特別支援学校)

### ジョブプラン①【プラスチックケースの清掃】

○プラスチックケースに付いている紙やビニールのごみを手で取り除く。

○金属製のヘラを使用し、付着しているシールを取り除く。

○清掃したプラスチックケースは5つずつ重ね、検査係の人へ送る。

<工夫した点>

- ・作業の手順を一定にし、効率よく仕事ができるようにした。
- ・シールがうまく剥がせるよう、ヘラの持ち方や力の入れ具合を丁寧に指導した。
- ・意欲的に取り組める環境を作るため、毎日の出来高をカウントして見える化し、目標を明確にして取り組んだ。



### ジョブプラン②【蓋へのパッキンの取り付け】

○蓋が汚れていないか確認する。

○ゴムパッキンを蓋の上に置く。

○四隅をローラーで押さえる。

○回転式のローラーで溝の中にパッキンを押し入れていく。

<工夫した点>

- ・パッキンがずれないように、押さえる場所(四隅や辺の中央あたり)を確認して取り組むようにした。
- ・溝の中にきっちりとパッキンが入るよう、回転式のローラーの持ち方や向き、動かすスピード、力の入れ具合を確認、練習して取り組むようにした。



#### ▼生徒の感想

- ・プラスチックケースの清掃では、ゴミを見逃してしまい、何度かやり直しになることもありましたが、気を付けるポイントを丁寧に指導していただき、少しずつ早く上手にできるようになりました。
- ・就職している先輩の中には、とても仕事が早い人がいて、その人を目標に今後も頑張りたいと思いました。
- ・指導されたことをしっかり聞いて作業をしたら、作業のスピードが上がり、1日の出来高も増えたのでうれしかったです。

**登録番号305 社会福祉法人陶都会 ドリーム陶都**

土岐市下石町304番地839 施設長 田中 良夫

**【実施状況】** 10月16日(月)～10月20日(金)計5日(東濃特別支援学校)  
 1月29日(月)～ 2月 2日(金)計5日(東濃特別支援学校)

**ジョブプラン①【シーツ等の交換】**

○シーツ、掛布団カバー、枕カバーの交換を行う。

**<工夫した点>**

- ・作業の内容をしっかり理解できるように、作業の流れを聞く、職員の方の手本を見る、自分でやってみる、とステップに分けて取り組んだ。
- ・注意事項については、何故それが必要なのかを考える時間を設定し、自ら答えを出し納得して作業できるようにした。


**ジョブプラン②【入浴セットの準備】**

○利用者様個々に、入浴時に必要な衣類等の物品を準備する。

**<工夫した点>**

- ・現物を繰り返し確認して個々の物品を覚えられるようにした。
- ・一人で作業できるように、利用者様ごとの準備する物品の一覧表を作成し、それを見ながら作業を行うようにした。


**▼生徒の感想**

- ・シーツ交換をした時、その部屋の利用者さんが「ありがとうございます」と言ってくださり、うれしかったです。また、利用者さんに合わせて話す内容を考えて質問をしたら、いろいろな話をしてくださったので、楽しかったです。
- ・入浴セットは、利用者さんそれぞれに数やサイズ、畳み方が決まっていました。困っていると職場の方が教えてくださりましたが、今度は自分から質問ができると良いと思いました。

**ジョブプラン③【利用者様とのコミュニケーション】**

○利用者様とのコミュニケーションを図る。

**<工夫した点>**

- ・コミュニケーションを図る中で、「挨拶」の大切さを繰り返し説明し徹底した。
- ・職員は傍らで見守りながら、必要に応じて会話の橋渡しを行うようにした。
- ・「目上の人にはどう接すると良いか」「自分の家族が施設で生活していたらどう接するのか」を常に意識しながら取り組めるようにその都度説明し徹底した。


**登録番号380 株式会社技研サービス**

岐阜市宇佐南3丁目6番20号 代表取締役社長 棚橋 泰之

**【実施状況】** 5月 2日(火)～ 7月18日(火) 計8日(岐阜特別支援学校)  
 9月12日(火)～12月19日(火) 計9日(岐阜特別支援学校)  
 1月16日(火)～ 2月13日(火) 計5日(岐阜特別支援学校)

**ジョブプラン①【陸上競技場清掃】**

○モップを使用し、メモリアルセンター内陸上競技場の玄関を拭きあげる。

**<工夫した点>**

- ・玄関のタイルの目の数で、一人分の清掃範囲を指定し、広い玄関ホールを分担した。
- ・拭き残しがなく清掃することができるように、水拭きをすることで、モップで拭きあげた部分が見えるようにした。


**ジョブプラン②【布団畳み】**

○宿泊用の布団の汚れを確認し、整頓する。

**<工夫した点>**

- ・毛布やマットを上げ、汚れの見落としがないように、表面と裏面を2回ずつ確認するようにした。
- ・正しい毛布やマットの畳み方や積み方を写真で掲示し、確認しながら一人で作業を行えるようにした。
- ・見栄え良く収納できるように、マットのタグを目印にし、向きをそろえるようにした。


**▼生徒の感想**

- ・施設を利用されるお客様ののために、どのような清掃をすれば良いかを考えながら作業することができました。
- ・チームで清掃にあたることで、効率良く作業するための分担や、指示の出し方を考えることができました。
- ・初めての作業ばかりでしたが、職員の方が詳しく教えてくださったので、手順を覚え、次の作業を考えて動くことができるようになってきました。

**ジョブプラン③【和室清掃】**

○掃除機で和室の畳やフロアの清掃を行う。

**<工夫した点>**

- ・畳を傷めないように、畳の目に沿って掃除機を動かすようにして清掃した。
- ・掃除機を動かす範囲が分かりやすいように畳のへりを目印にした。
- ・効率よく掃除ができるように、和室の奥から入口へ向けて清掃を行うようにした。

